

平成 22 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Content includes '子育て支援センター事業委託' and '健康福祉課'.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for '事業費' and '財源内訳' with numerical data for 2021 and 2022.

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for 23年度, 24年度, 25年度, 26年度, 27年度, and 5年間の合計.

Table for '成果指標' and '指標設定の考え方'. Includes a target chart for '「にこにこ広場」参加人数の把握' with target and actual values for 2021, 2022, and 2023.

今年度の課題への対応状況 (途中経過) 木子里を毎日開所の拠点としながら、広報等の子育て通信を通して参加を呼びかけているので、多くの子育て親子の参加や利用の定着がかなり期待できている。

Large table for '事業の事業評価' (Business Evaluation) with columns for 自己評価 (Self-evaluation), 一次評価 (Primary evaluation), and 所属長の課題認識 (Supervisor's task recognition). Includes detailed criteria like '目的の妥当性', '市民ニーズへの対応', '市の関与の妥当性', etc.

| | | | | | |
|------------------|---|-------|---------------------|---|--|
| 事務事業名 | 子育て支援センター事業委託 | 予算事業名 | | 担当課 | 健康福祉課 |
| 会計名称 | 一般会計 | 予算科目 | 3 款 2 項 5 目 | 所属長名 | 藤 充子 |
| 総合計画での位置づけ | 誰もが安心して暮らせる健康福祉のまち | | | 担当責任者名（記入者） | 藤 充子 |
| | | | | 電話番号（内線） | |
| 事業の性格 | <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務 | | 法令根拠等 | 久山町子育て支援事業実施要綱 | |
| 事業の対象 | 久山町に住所を有し、集団生活の経験がない就園前の在宅している乳幼児とその保護者 | | 実施期間 | 【開始年度】 | 平成 22 年度 |
| | | | | 【終了年度】 | 平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし |
| 事業の目的 | 温かみのある福祉サービス久山町子育て支援センターにおいて、地域子育て支援拠点事業を実施することにより、子育て家庭等への支援や地域における子育て支援の向上を図る。 | | 事業の内容 | 平日の10時から16時まで、毎日子育て支援「にこにこ広場」を開催する。子育て親子がいつでも気軽に参加できる場所と時間を確保して提供しながら、子育て家庭を支援する。平成22年度から次世代育成支援のソフト交付金の対象事業となった。 | |
| 改善策の具体的な取り組み（当初） | 平成20年度から、健康文化交流センターを拠点に「なかよし広場」を開催していたので、利用される子育て親子が固定しがちであった。平成22年5月から、モデル住宅を開催場所として開放し、毎日の開催で時間も長くなったので、新たな利用者が期待できそうである。 | | 改善策の具体的な取り組み（二次評価後） | 広報の「子育て通信」に参加者の感想等を掲載して、活動内容の周知を図りながら参加を呼びかけたり、初めて参加された親子が明日も来たくくなるようなコミュニケーションに心がけたりして、見守っていく。 | |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------------------------|---|--|-------------|---------------------------------|-----|---------------|-----|
| （自己評価） （担当者） | 妥当性 | 目的の妥当性 5 市民ニーズへの対応 5 市の関与の妥当性 4 | A | A | 5 5 4 | 目的の妥当性 市民ニーズへの対応 市の関与の妥当性 | 妥当性 | （所属長） 一次評価 | |
| | 有効性 | 事業の効果 4 成果向上の可能性 5 施策への貢献度 4 | B | | 4 5 4 | 事業の効果 成果向上の可能性 施策への貢献度 | | | 有効性 |
| | 効率性 | 手段の最適性 4 コスト効率 4 受益者負担の適正 3 | B | | 4 4 3 | 手段の最適性 コスト効率 受益者負担の適正 | | | |
| 課題認識 | 受付簿の集計をすることで、参加の状況や町民のニーズが伺えた。初めての参加も160世帯あった。毎日会うことでママ友もでき、育児不安の解消や子育て支援に貢献できていると思われるが、自分から出向くことができない方にどうやって対応すれば良いのかが課題である。 | | 自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。 | 新規利用の子育て親子の増加から、いつでも出向いて行ける本事業の効果が大いことは伺えるが、子育て支援を本当に必要とする親子にどう対応すれば良いのかが今後の課題である。 | | 課題認識 | | | |

| | | | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|--|----------------------------------|
| 施策を踏まえた判断 | 二次評価 | <input type="checkbox"/> | 一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。 | | 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。 | |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> | 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。 | | | |
| | | <input type="checkbox"/> | 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 | | | |
| | | <input type="checkbox"/> | 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。 | | | 一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。 |
| | | <input type="checkbox"/> | 市民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。 | | | 行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日 |
| | | <input type="checkbox"/> | 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 | | | |
| <input type="checkbox"/> | 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 | | | | | |

| | | |
|------------|------|---|
| 行政評価委員会の答申 | 外部評価 | 答申の内容 計画どおり事務事業を進めることが適当である。町のHPでも事業が活発に実施されていることがうかがえる。子供同士だけでなく保護者間の交友や情報交換の場として多くの子育て世代にセンターの存在を認知してもらえよう、引き続き情報提供を行っていただきたい。 |
|------------|------|---|